

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名	情報教育整備推進事業(小学校)	事業番号	11570
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内小学校の教育の情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	児童の情報活用能力の育成と情報モラルの定着やICTを利活用した授業を展開することによる児童の学力向上に資する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)	
		H27	H28	H29	H30	H31			
1 児童一人当たりの端末機器	0.5台	0.5台	0.5台	1台	1台		1台	1台	
2 電子黒板を整備している学校	0校	1校	1校	1校	1校		8校	8校	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				H30予算		H30決算		H31予算	
				14,139		14,138		14,153	
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他							14,153	
	一般財源			14,139		14,138			
人員(人工)				0.25		0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)				2,020		1,374		1,374	
総事業費(=事業費+職員人件費)				16,159		15,512		15,527	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				6,580		7,230		17,134	
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、平成30年2月に策定した根室市教育情報化推進計画との整合性を図りながら、根室方式としてのICT教育の在り方を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	教育現場におけるPCを整備し、教育の情報化の推進を図っているが、タブレット端末等ICT機器の整備や無線LAN環境整備が進んでいない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 財政状況に応じた機器選定等の検討も必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の補助事業に注視していく必要がある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業は、見当たらない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育は、個人の所有物に属する経費以外は、無償が原則であることから、児童生徒が負担することは、憲法上できない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和元年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名	情報教育整備推進事業(中学校)	事業番号	11571
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など 生徒及び教職員
	対象者の今後の予想 減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内中学校の教育の情報化を推進するための環境を整備する。
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	生徒の情報活用能力の育成と情報モラルの定着やICTを利活用した授業を展開することによる児童の学力向上に資する。

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 生徒一人当たりの端末機器	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台	1台
2 電子黒板を整備している学校	0校	1校	1校	1校	1校	1校	7校	7校
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					H30予算		H31予算	
					7,470		7,252	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							15,153
	一般財源				7,470	7,252		
人員(人工)					0.25	0.25		0.25
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)					2,020	2,020		2,020
総事業費(=事業費+職員人件費)					9,490	9,272		17,173
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					11,004	11,004		6,732
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	学習指導要領においても、教科指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書も導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、平成30年2月に策定した根室市地域情報化計画との整合性を図りながら、根室方式としてのICT教育の在り方を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は必要不可欠である。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	教育現場におけるPCを整備し、教育の情報化の推進を図っているが、タブレット端末等ICT機器の整備や無線LAN環境整備が進んでいない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、統一的に推進する必要があるため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 財政状況に応じた機器選定等の検討も必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の補助事業に注視していく必要がある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業は、見当たらない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育は、個人の所有物に属する経費以外は、無償が原則であることから、児童生徒が負担することは、憲法上できない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和元年6月